

防空法

内務省防空局

第一條 本法は於テ防空ト稱スルハ戰時又ハ事變ニ際シ航空機ノ來襲ニ因リ生ズベキ危害ヲ防止シ又ハ之ニ因ル被害ヲ輕減スル爲メ陸海軍ノ行フ防衛ニ則シテ陸海軍以外ノ者ノ行フ監視、通信、警報、燈火管制、分散疎開、轉換、偽裝、消防、防火、防彈、防毒、避難、救護、防疫、非常用物資ノ配給、應急復舊其ノ他勅令ヲ以テ定ムル事項ヲ、防空計畫ト稱スルハ防空ノ實施及之ニ關シ必要ナル設備又ハ資材ノ整備ニ關スル計畫ヲ謂フ

第二條 防空計畫ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣、地方官廳又ハ地方長官ノ指定スル市町村長之ヲ設定スベシ

第三條 主務大臣ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ防空上重要ナル事業又ハ施設ニ付行政廳ニ非ザル者ヲ指定シテ防空計畫ヲ設定セシムルコトヲ得

前項ノ防空計畫ハ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

第四條 防空計畫ノ設定者ハ其ノ防空計畫ニ基キ防空ヲ實施シ又ハ防空ノ實施ニ關シ必要ナル設備若ハ資材ノ整備ヲ爲スベシ

第五條 主務大臣ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ防空計畫ニ基キ特殊施設ノ管理者又ハ所有者ヲシテ防空ノ實施ニ關シ必要ナル設備又ハ資材ノ整備ヲ爲サシムルコトヲ得

地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ防空計畫ニ基キ特殊施設ノ管理者又ハ所有者ヲシテ防空ノ實施ニ關シ必要ナル設備又ハ資材ヲ供用セシムルコトヲ得

第五條ノ二 地方長官防空上必要アルトキハ一定ノ區域ヲ指定シ其ノ區域内ニ於ケル木造建築物ノ所有者ニ對シ期限ヲ附シテ其ノ建築物ノ防火改修ヲ命ズルコトヲ得

前項ノ木造建築物ノ範圍並ニ防火改修ノ程度及方法ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條ノ三 前條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタル場合ニ於テ期限内ニ工事完了セザルトキ若ハ工事完了ノ見込ナシト認メラルトキ又ハ建築物ノ所有者ノ申請アリタルトキハ地方長官ハ市町村長ヲシテ建築物ノ所有者ニ代リテ前條ノ防火改修ノ工事ヲ施行セシムルコトヲ得

第五條ノ四 地方長官ハ防空上必要アルトキハ命令ノ

定ムル所ニ依リ空襲ニ因ル危害ヲ著シク増大スルノ虞アル建築物ニ付其ノ建築ヲ禁止若ハ制限シ又ハ其ノ建築物（工事中ノモノヲ含ム）ノ除却、改築其ノ他防空上必要ナル措置ヲ命ズルコトヲ得

第五條ノ五 主務大臣ハ防空上建築物ノ分散疎開ヲ圖ル爲メ必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ一定ノ區域ヲ指定シ其ノ區域内ニ於ケル建築物ノ建築ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得

主務大臣ハ防空上空地ヲ設クル爲メ必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ一定ノ地區ヲ指定シ其ノ地區内ニ於ケル建築物ノ建築ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得

第五條ノ六 前條ノ規定ニ依ル區域又ハ地區ノ指定アリタルトキハ地方長官ハ其ノ區域又ハ地區内ニ存スル建築物（工事中ノモノヲ含ム）ニ付其ノ管理者又ハ所有者ニ對シ之ヲ除却、改築其ノ他防空上必要ナル措置ヲ命ズルコトヲ得

第五條ノ七 主務大臣又ハ地方長官ハ防空上必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ物件、施設又ハ事業ニ付其ノ管理者、所有者又ハ事業主ニ對シ其ノ移轉、分散疎開又ハ轉換ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第五條ノ八 地方長官ハ防空ノ實施ニ關シ必要ナル設備ノ整備ノ爲メ必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ土地、工作物又ハ物件ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得

第五條ノ九 主務大臣ハ防空上必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ一定ノ區域ヲ指定シ其ノ區域内ヘノ轉居若ハ營業所其ノ他ノ業務ノ場所ノ移轉又ハ其ノ區域内ニ於ケル營業所其ノ他ノ業務ノ場所ノ新設ヲ禁止又ハ制限シ及其ノ區域外ヘノ轉居又ハ營業所其ノ他ノ業務ノ場所ノ移轉ヲ命ズルコトヲ得

第五條ノ十 第五條ノ五又ハ前條ノ規定ニ依ル區域又ハ地區ノ指定アリタルトキハ地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ區域又ハ地區内ニ存スル建築物ニ付其ノ使用又ハ讓渡其ノ他ノ處分ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第六條 地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ特殊技能ヲ有スル者ヲシテ防毒、救護其ノ他防空ノ實施ニ從事セシムルコトヲ得

地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ防空ノ實施ニ關スル特別ノ教育訓練ヲ受ケタル者ヲシテ防空ノ實施ニ

従事セシムルコトヲ得

第三條第一項ノ規定ニ依リ防空計畫ノ設定者ハ其ノ従業者ヲシテ防空ノ實施ニ従事セシムルコトヲ得

第六條ノ二 行政官廳ハ防空上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ豫メ適當ト認ムル者ヲ指定シ監視(之ニ伴フ通信ヲ含ム)ニ従事セシムルコトヲ得

前項ノ指定ヲ受ケタル者ノ服務、訓練、給與等ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第七條 防空ノ實施ノ開始及終止ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第八條 燈火管制ヲ實施スル場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ實施區域内ニ於ケル光ヲ發スル設備又ハ裝置ノ管理者又ハ之ニ準ズベキ者ハ他ノ法令ノ規定ニ拘ラズ其ノ光ヲ秘匿スベシ

第八條ノ二 地方長官ハ監視、警報傳達其ノ他防空ノ實施上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ警報ヲ發スル設備又ハ裝置ノ使用ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得

第八條ノ三 主務大臣ハ防空上必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ一定ノ區域内ニ居住スル者ニ對シ期間ヲ限リ其ノ區域ヨリノ退去ヲ禁止若ハ制限シ又ハ退去ヲ命ズルコトヲ得

第八條ノ四 地方長官ハ第五條ノ六、第五條ノ九又ハ前條ノ規定ニ依リ處分ニ因リ住居ヲ轉ジ又ハ營業所其ノ他ノ業務ノ場所ヲ移轉スルニ至リタル場合ニ於テ關係者ノ居處又ハ業務ノ用ニ供スル爲必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ建築物ノ使用ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第八條ノ五 行政官廳ハ防空ノ實施ニ際シ必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ營業其ノ他ノ業務ヲ行フ者ニ對シ其ノ業務ヲ禁止、制限、繼續、再開等ニ關シ必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第八條ノ六 主務大臣ハ防空ノ實施ニ際シ必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ鐵道、軌道、航空機、船舶、車輛等ニ依ル人又ハ物件ノ移動ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得

第八條ノ七 空襲ニ因リ建築物ニ火災ノ危險ヲ生ジタルトキハ其ノ管理者、所有者、居住者其ノ他命令ヲ以テ定ムル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ガ應急防火ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於テハ現場附近ニ在ル者ハ同項ニ掲グル者ノ爲ス應急防火ニ協力スベシ

第九條 防空ノ實施ニ際シ緊急ノ必要アルトキハ地方

長官又ハ市町村長ハ他人ノ土地若ハ家屋ヲ一時使用シ、物件ヲ收用若ハ使用シ又ハ防空ノ實施區域内ニ在ル者ヲシテ防空ノ實施ニ従事セシムルコトヲ得

行政執行法第五條及第六條ノ規定並ニ之ニ基キテ發スル命令ハ前項ノ規定ニ基キテ爲ス處分ニ依リテ負フ義務ノ履行ヲ市町村長ガ強制スル場合ニ之ヲ準用ス

第十條 主務大臣ハ防空計畫ノ設定者ニ對シ防空計畫ノ全部又ハ一部ニ基キ防空ノ訓練ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ防空ノ訓練ヲ爲ス場合ニ於テハ第五條第二項、第六條、第八條、第八條ノ二及第八條ノ七ノ規定ヲ準用ス

第十條ノ二 防空計畫ノ設定者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ防空ノ實施ニ従事スベキ者ヲシテ防空上必要ナル事項ニ關スル講習ヲ受ケシムルコトヲ得

第十一條 防空ニ關スル調査ノ爲必要アルトキハ行政官廳又ハ市町村長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ關係者ニ對シ資料ノ提出ヲ命ジ又ハ官吏若ハ吏員ヲシテ關係アル場所ニ立入り検査ヲ爲サシムルコトヲ得但シ私人ノ邸宅並ニ業務上ノ秘密ニ屬スル事項及設備ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依リ立入ル場合ニ於テハ其ノ旨豫メ其ノ場所ノ管理者ニ通知スベシ

當該官吏又ハ吏員第一項ノ規定ニ依リ關係アル場所ニ立入ル場合ハ其ノ證票ヲ携帯スベシ

第十二條 行政官廳、市町村長若ハ第三條第一項ノ規定ニ依リ防空計畫ノ設定者ノ爲ス防空ノ實施ニ従事スル者又ハ第八條ノ七ノ規定ニ依リ應急防火ヲ爲シ若ハ之ニ協力スル者之ガ爲傷痍ヲ受ケ、疾病ニ罹リ又ハ死亡シタル場合ニ於テハ行政官廳又ハ第三條第一項ノ規定ニ依リ防空計畫ノ設定者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ扶助金ヲ給スベシ

前項ノ規定ハ第十條第一項ノ規定ニ依リ訓練ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十二條ノ二 第五條ノ六、第五條ノ九又ハ第八條ノ三ノ規定ニ依リ處分ニ因リ住居ヲ轉ズルニ至リタル者ニ對シテハ地方長官ハ命令ノ定ムル所ニ依リ移轉費ヲ給スベシ

第十三條 地方長官第五條第二項(第十條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ防空ノ實施又ハ訓練ニ際シ必要ナル設備若ハ資材ヲ供用セシメ又ハ地方長官若ハ市町村長第五條ノ八若ハ第九條第一項ノ

規定=依り土地工作物物件ヲ收用若ハ使用スル場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依り其ノ損失ヲ補償スベシ

地方長官第五條ノ四、第五條ノ六、第五條ノ十又ハ第八條ノ四ノ規定ニ依り建築物(工事中ノモノヲ含ム)ニ關スル命令ヲ爲ス場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依り其ノ損失ヲ補償スベシ

地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依り第五條ノ四ノ規定ニ依ル禁止若ハ制限アリタルガ爲又ハ第五條ノ五ノ規定ニ依ル區域若ハ地區ノ指定アリタルガ爲既ニ着手シタル建築ヲ廢止シ又ハ變更スルノ已ムナキニ至リタルニ因リ生ジタル損失ヲ補償スベシ

前三項ノ規定ニ依り補償ヲ受クベキ者補償ニ付不服アルトキハ其ノ金額ノ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ供用、收用、使用、除却、改築、廢止、變更其ノ他ノ措置ノ後六月ヲ經過シテ補償金額ノ決定ノ通知ヲ受ケザルトキハ其ノ期間經過シタル日ヨリ六月以内ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第十四條 第六條(第十條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依り特殊技能ヲ有スル者、特別ノ教育訓練ヲ受ケタル者又ハ第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ設定者ノ従業者ヲシテ防空ノ實施又ハ訓練ニ從事セシムル場合ニ於テハ地方長官、市町村長又ハ第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ設定者ハ勅令ノ定ムル所ニ依り其ノ賞費ヲ辨償スベシ

前條第四項ノ規定ハ前項ノ賞費辨償ニ之ヲ準用ス

第十五條 防空計畫ノ設定、防空ノ實施、防空ノ實施ニ關シ必要ナル設備若ハ資材ノ整備又ハ第十條第一項ノ規定ニ依ル防空ノ訓練ヲ爲スニ要スル費用ハ地方長官之ヲ爲ス場合ニ於テハ北海道又ハ府縣、市町村長之ヲ爲ス場合ニ於テハ市町村、第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ設定者之ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ者ノ負擔トス但シ監視及之ニ伴フ通信ニ付テハ其ノ實施、實施ニ關シ必要ナル設備若ハ資材ノ整備又ハ第十條第一項ノ規定ニ依ル訓練ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス

特殊施設ノ管理者又ハ所有者第五條第一項ノ規定ニ依り設備又ハ資材ノ整備ヲ爲スニ要スル費用ハ其ノ者ノ負擔トス

第五條ノ二又ハ第五條ノ三ノ規定ニ依ル防火改修工事ノ施行ニ要スル費用ハ勅令ノ定ムル所ニ依り建築物ノ所有者ノ負擔トス

第五條ノ七ノ規定ニ依ル命令ニ依り措置ヲ爲スニ要

スル費用ハ命令ノ定ムル所ニ依り管理者、所有者又ハ事業主ノ負擔トス

第十二條ノ規定ニ依ル扶助金ヲ給スルニ要スル費用ハ行政官廳之ヲ給スル場合ニ於テハ國庫、第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ設定者之ヲ給スル場合ニ於テハ其ノ者ノ負擔トス

第十二條ノ二ノ規定ニ依り移轉費ヲ給スルニ要スル費用ニシテ主務大臣ノ命令ニ依ル移轉ニ係ルモノハ國庫、地方長官ノ命令ニ依ル移轉ニ係ルモノハ北海道又ハ府縣ノ負擔トス

第十三條第二項又ハ第三項ノ規定ニ依ル損失補償ヲ爲スニ要スル費用ハ北海道又ハ府縣ノ負擔トス、特別ノ事情アルモノニ付テハ第一項、第二項及第五項ノ規定ニ對シ勅令ヲ以テ特別ノ定ヲ爲スコトヲ得

第十六條 前條第三項ノ規定ニ依り建築物ノ所有者ノ負擔スル費用ニ對シテハ市町村ハ其ノ三分ノ二以内ヲ補助スベシ

前條第四項ノ規定ニ依り物件ノ管理者又ハ所有者ノ負擔スル費用ニ對シテハ主務大臣ノ命令ニ依ル移轉ノ場合ニ於テハ國庫ニ於テ、地方長官ノ命令ニ依ル移轉ノ場合ニ於テハ北海道又ハ府縣ニ於テ其ノ二分ノ一以内ヲ補助スベシ

第十七條 國庫ハ勅令ノ定ムル所ニ依り左ノ諸費ニ對シ其ノ全部又ハ一部ヲ補助ス

一 第十五條第一項ノ規定ニ依り北海道、府縣、市町村又ハ第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ設定者ノ負擔スル費用

二 第十五條第二項ノ規定ニ依り特殊施設ノ管理者又ハ所有者ノ負擔スル費用

三 第十五條第五項ノ規定ニ依り第三條第一項ノ規定ニ依ル防空計畫ノ設定者ノ負擔スル扶助金

四 第十五條第六項ノ規定ニ依り北海道又ハ府縣ノ負擔スル移轉費

五 第十五條第七項ノ規定ニ依り北海道又ハ府縣ノ負擔スル損失補償金

六 前條ノ規定ニ依り北海道、府縣又ハ市町村ノ負擔スル補助金

第十七條ノ二 第五條ノ三ノ規定ニ依り市町村長ノ施行スル防火改修工事ニ要スル費用ハ市町村費ヲ以テ一時繰替支辨スベシ

前項ノ規定ニ依り繰替支辨シタル費用ノ辨償金ノ徵收ニ付テハ市町村稅徵收ノ例ニ依ル

前項ノ辨償金ニシテ辨償ヲ得ザルモノアルトキハ國

庫ハ市町村ニ對シ其ノ損失ノ二分ノ一ヲ補償ス

第十八條 防空ノ實施ニ從事スル者ノ業務ヲ執行スルニ當リ之ニ對シテ暴行又ハ脅迫ヲ加ヘタル者ハ二年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス威力又ハ偽計ヲ用ヒ其ノ業務ヲ妨害シタル者亦同ジ

第十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第六條ノ二第一項ノ規定ニ依ル命令ニ從ハザル者

二 第八條ノ規定ニ違反シタル者又ハ同條ノ規定ニ依ル光ノ祕匿ヲ妨害シタル者

第十九條ノ二 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第五條ノ三ノ規定ニ依ル防火改修工事ノ施行又ハ第五條ノ八ノ規定ニ依ル土地、工作物若ハ物件ノ收用若ハ使用ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者

二 第五條ノ四、第五條ノ九、第八條ノ三若ハ第八條ノ五ノ規定ニ依ル禁止若ハ制限ニ違反シ又ハ命令ニ從ハザル者

三 第五條ノ五、第八條ノ二又ハ第八條ノ六ノ規定ニ依ル禁止又ハ制限ニ違反シタル者

四 第五條ノ六、第五條ノ七、第五條ノ十、第六條第一項若ハ第二項又ハ第八條ノ四ノ規定ニ依ル命令ニ從ハザル者

第十九條ノ三 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第八條ノ七第一項ノ規定ニ違反シタル者

二 第十一條第一項ノ規定ニ依ル資料ノ提出ヲ爲サズ若ハ虚偽ノ資料ヲ提出シ又ハ當該官吏若ハ吏員ノ立入検査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シタル者

第十九條ノ四 本法ニ規定スル主務大臣ノ職權ノ一部ハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ地方官廳ニ委任スルコトヲ得

第十九條ノ五 本法中地方長官トアルハ東京都ニ在リテハ警視總監ヲ、府縣トアルハ東京都ヲ含ムモノトシ第五條ノ三、第十六條第一項、第十七條第六號及第十七條ノ二中市町村、市町村長、市町村費又ハ市町村税トアルハ東京都ノ區ノ存スル區域ニ於テハ各東京都、東京都長官、東京都費又ハ東京都税トス

第二十條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノハ本法ノ適用ニ付テハ之ヲ一町村、其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長ト看做ス

町村制ヲ施行セザル地ニ於テハ本法中町村ニ關スル規定ハ町村ニ準ズベキモノニ、町村長ニ關スル規定ハ町村長ニ準ズベキ者ニ之ヲ適用ス

第二十一條 國ニ於テ管理スル施設ニ關スル防空ニ付テハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第二十二條 本法ヲ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ施行スル場合ニ於テ必要アルトキハ勅令ヲ以テ特別ノ定メ爲スコトヲ得

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(昭和十二年勅令第五百四十八號ヲ以テ昭和十二年十月一日ヨリ施行)

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(昭和十六年勅令第千百三十四號ヲ以テ昭和十六年十二月二十日ヨリ施行)

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム